

(一社) 奈良県臨床心理士会会員の皆様へ

令和6年4月13日  
一般社団法人 奈良県臨床心理士会  
会長 石田 陽彦

## 一般社団法人奈良県臨床心理士会 第92回相互研修会のご案内

表記の研修会を下記の要項で開催いたします。この研修が有意義なものとなりますよう多数のご参加をお待ちしています。

### 記

#### 1. テーマ

『事例検討法“PCAGIP（ピカジップ）法”の手順と基盤となるPCAの人間観を学ぶ』

#### 2. 趣旨

昨年度の相互研修会では、臨床心理士が様々な領域で他職種と連携しながらどのような働きを担うことができるのか、先生方と一緒に考えてきました。今回の相互研修会では、実際に他職種を交えたあらゆる現場で用いることができる事例検討法として、PCAGIP法を学びます。PCAGIP法とは、一定のルールのもと安全な雰囲気の中で事例提供者が事例を発表し、今後の方向性やヒントをグループメンバーと共に見出していく事例検討法です。参加者の先生方が、ご自身の職場で実際にPCAGIP法を活用し、他職種も交えた事例検討や、相互に支え合う職場づくりのヒントにもなることが期待されます。

講師には、ロジャーズ派の心理療法家として様々な臨床実践をされており、PCAGIP法の発展にも携わっておられる中田行重先生（関西大学人間健康学部）をお招きします。単なる“やり方”に留まらず、なぜこのような形で事例検討をするのか、背景にあるパーソン・センタード・アプローチの理論や考えについてもお話いただきます。また、実際に参加者全員がPCAGIP法を体験し、中田先生も交えてシェア、ディスカッションをする時間を取ります。

また、研修会終了後には総会がございます。皆様ぜひご参加ください。

3. 期 日 令和6年5月12日（日）10時00分～16時00分

4. 会 場 帝塚山大学 学園前キャンパス **18号館4階**  
奈良市学園前南 3-1-3  
(近鉄学園前駅下車 南改札より徒歩約1分)  
※校内に駐車スペースはございません

※開催要項等に変更のある場合は、メールおよび会 HPにてお知らせいたします。

## 5. 日程および内容（予定）

9:30～	受付開始
10:00～10:10	開会挨拶
10:10～12:00	講演「事例検討法“PCAGIP法”とパーソン・センタード・アプローチ」 講師：中田行重 先生（臨床心理士，関西大学人間健康学部教授） 学部時代から村山正治先生のもとでロジャーズ派の心理療法および、エンカウンター・グループやフォーカシングについて研究を行う。臨床経験は教育相談室や精神科・小児科クリニック、SCなど。以前は地域臨床・地域実践心理学にも取り組んでいたが、現在は主としてPCTの実践・研究を行う。村山先生から学んだ事例検討法“PCAGIP法”も重要な領域の一つ。 <b>【参考文献】</b> 「新しい事例検討法 PCAGIP 入門：パーソン・センタード・アプローチの視点から」2012，創元社，村山正治・中田行重著
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～15:10	グループ「実践 PCAGIP 法」 午前中に学んだ PCAGIP 法について、実際にグループに分かれて体験します。  コーディネーター：坂崎理史 先生（当会研修委員） サポーター：中田行重 先生
15:10～15:20	事務局連絡
15:30～16:00	部会活動
16:00～	総会

6. 参加資格 (一社) 奈良県臨床心理士会の会員（正会員・準会員・賛助会員）および他都道府県臨床心理士会会員等

7. 参加費 正会員：無料 準会員：1000 円 その他臨床心理士：3000 円

8. 参加申込 人数把握のため事前申し込み制といたします。  
下記の URL もしくは QR コード（Google フォーム）よりお申し込みください。

9. 申込先 <https://forms.gle/eH2uEDSCNyy7PtxU6>



**申込締切:令和 6 年 5 月 9 日(木)**

## 10. その他

(1) 研修ポイントについて：本研修会は（財）日本臨床心理士資格認定協会の定める教育研修規定に基づく研修会です。講師等は 4 ポイント、受講者は 2 ポイント（全日の参加）を申請予定です。

(2) 年会費のお支払いについて：銀行振り込みでのお支払いをお願いいたします。